# 体外診断用医薬品に係る保険適用決定区分及び価格(案)

販売名 ベンタナ OptiView CINtec p16 (E6H4) 保険適用希望企業 ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

販売名	決定区分	主な使用目的	
ベンタナ OptiView CINtec p16 (E6H4)	E3 (新項目)	組織中の p16 タンパクの検出(子宮頸部上皮内腫瘍(CIN)の診断補助)	

#### ○ 保険償還価格

測定項目	測定方法	保険点数	準用保険点数	
免疫染色(免疫抗 体法)病理組織標 本作製 p16 タン パク	免疫組織化 学染色(HQリ ンカーを用 いる方法)	720 点	N 0 0 2 免疫染色 (免疫抗体 法) 病理組織標本作製 1 エスト ロジェンレセプター	

### ○ 留意事項案

「N002 免疫染色(免疫抗体法)病理組織標本作製」の留意事項に以下を追加する。

N 0 0 2 免疫染色(免疫抗体法)病理組織標本作製

- (1) ~ (10) 略
- (11) p16 タンパクは、子宮頸部上皮内腫瘍(CIN)が疑われる患者であって、HE染色で腫瘍性病変の鑑別が困難なものに対してHQリンカーを用いて免疫染色病理標本作製を行った場合に、本区分の「1」エストロジェンレセプターを準用し算定する。

## [参考]

## ○ 企業希望価格

測定項目	測定方法	保険点数	準用保険点数	
免疫染色(免疫抗 体法)病理組織標 本作製 p16 タン パク	免疫組織化 学染色(HQリ ンカーを用 いる方法)	720 点	N 0 0 2 免疫染色(免疫抗体 法) 病理組織標本作製 1 エスト ロジェンレセプター	

○ 推定適用患者数 (ピーク時)

予測年度:10年度

推定適用患者数:49,686人

○ 市場規模予測 (ピーク時)

予測年度:10年度

本体外診断用医薬品使用患者数:44,717人

予測販売金額: 3.22 億円

製品概要				
1 販売名	ベンタナ OptiView CINtec p16 (E6H4)			
2 希望企業	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社			
3 使用目的	組織中のp16タンパクの検出(子宮頸部上皮内腫瘍(CIN)の診断補助)			
	製品特徴 ・ 本品は、組織中のp16タンパクを検出し、子宮頸部上皮内腫瘍 (CIN)の診断の補助を行う体外診断用医薬品である。			
	臨床上の有用性  ・p16タンパクは、ハイリスクHPVによって腫瘍化した細胞の核と細胞質で陽性となるため、CIN2ないしCIN3、扁平上皮癌、上皮内腺癌、通常型腺癌などのHPV関連腫瘍の診断に用いられる。  ・婦人科病理専門医が、HE 染色並びに本品を用いて組織診断を行った場合において、CIN2以上を陽性、CIN1以下を陰性とすると、感度100%、特異度89.38%で、CIN2以上またはCIN1以下と診断で			
4 構造•原理	きることが報告されている。  ・ また、本品の臨床性能試験において、婦人科病理専門医3名によるHE染色単独での判定を真のスタンダードとし、一般病理医によるHE染色単独時とHE染色にp16タンパク検査を追加した場合を比べると、p16タンパク検査を追加した場合は全体一致率2.1%、陽性一致率6.3%の増加が認められた。			
	<臨床性能試験成績>			
	一致率 % (95% CI) P-value			

一致率 % (95% CI)				
	① vs ③	② vs ③	差	P-value
全体一致率	89.9 (88.5, 91.0)	92.0 (91.2, 92.6)	2.1 (0.8, 3.4)	0.0006
陽性一致率	85.7 (82.8, 88.1)	92.0 (89.7, 93.7)	6.3 (4.1, 8.6)	<.0001
陰性一致率	91.8 (90.0, 93.3)	93.0 (91.8, 94.1)	1.2 (-0.4, 2.7)	0.1334

- ① 一般病理医診断(HE 染色)
- ② 一般病理医診断(HE 染色+本品) ③ 中央病理診断(婦人科病理専門医)(HE 染色)